

社会福祉協議会だより たちばな

2020

No.1120

5月号

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会
津久見市中央町760番地133
TEL 82-5000 FAX 82-5003

地域での見守り・声かけ活動に
ご協力ありがとうございます。

〈見守り活動の際のお願い〉

- ・玄関先や庭先で距離（2mくらい）を取って短時間の声かけや電話での声かけをお願いします。（動ける方には、人との距離をとりつつ自宅周辺での散歩や体操を行うようお伝えください。）
- ・この機に乘じた特殊詐欺や訪問販売が増えています。
「おかしいな」と思ったら、早めにご相談をお願いします。

皆で力を合わせ、自分たちの地域を守っていきましょう！



地蔵町



桜ヶ瀬・新町



小園町

1月から2月の各地
区社協の活動紹介



ふれあいサロンや町内の役員会等で、多くの方に地区社協の活動や意義を知っていただく取り組みを各町内毎に実施



川上区社協

新しい民生児童委員を地域の方々に紹介し、活動しやすい環境づくり

【地区社協活動の3つの柱】

1. 見守り・声かけ活動
2. 地域でのつながりづくり
(ふれあいきいきサロン等)
3. 話し合い (情報共有等)

〈重点目標〉

昨年度から、地区社協活動の3つの柱のうち、3の話し合いについて、各地区社協の民生児童委員や介護予防推進員等を中心とした「見守り連絡会議（ネットワーク会議）」の開催を推進しています。

お互いに見守り支え合い、安心できる地域づくりに皆様のご協力をお願いします。

令和2年度 事業計画

事業内容

① 地区社協による地域での見守り・支え合い活動の推進

- ①地区社協の活動状況や課題の把握、さらに「つながりの輪」を地区へ広めるための意見交換会を開催します。
- ②地縁組織・団体だけではなく、あらゆる関係機関団体（医療・教育関係・福祉団体・ボランティア・行政関係等）が主催する会議や研修会の中で、地区社協の活動を理解していただくための説明を行います。
- ③区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の連携強化を図るために合同研修会を開催します。
- ④区長・民生委員児童委員・介護予防推進員が情報共有や連携強化を図れるように、ふれあいきいきサロン後の時間を活用する等して、見守り活動の状況や新たに見守りが必要な世帯への対応方法等を話し合う場が地域の中に定着するように進めます。

② 「福祉まるごと相談事業」の推進

- ①24時間・365日対応できる市民総合相談窓口の充実を図ります。
- ②福祉まるごと相談員（2名）を設置します。
- ③定期的な生活相談（心配ごと）・専門相談（法律・年金など）の日を設けます。

③ 生活支援コーディネーターの設置

- 住民等による互助活動を支援していくとともに、有償ボランティアなど、公的サービス以外の新たな住民助け合い活動の仕組みを検討し、在宅生活を支える社会資源を整えます。※(仮) つくりごと支援センター、カフェ等の支援

④ 津久見市社協のホームページ・フェイスブックの開設

- 多くの市民の皆さんのが、地域福祉に対する理解を深められるように、地区社協、ボランティア・民生委員児童委員などの活動をホームページやフェイスブックを利用し積極的に発信していきます。

⑤ コミュニティカフェ・コミュニティ食堂の推進

- より多くの人たちの社会参加を促すとともに地域からの孤立を防ぐため、身近で気軽に参加でき、ふれあいを深めることができる場所や機会の充実を図ります。

事業推進にあたって

地域社会を取り巻く環境は、超少子高齢社会、人口減少のほか、昨今、ひとり暮らし高齢者の増加による孤立死、虐待・貧困などの事例がより顕在化し、大きな社会問題となっております。

そのため、かつては盛んであった近隣住民や家族・親族同士の助け合いなど、地域・家庭・職場といった暮らしにおける人と人とのつながりや支え合いの基盤が低下しつつあります。

このような中、国は、ニッポン一億総活躍プランにあるように、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え合い」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を超えて、ともに創っていく地域共生社会の実現を推進しています。

これらの状況を踏まえ、本会では、地域住民をはじめ、ボランティア、関係機関・団体や行政との連携を図り、第3期地域福祉活動計画の基本目標に基づき『地域の隅々から新たな絆を創る』を目指し、各種事業を展開してまいります。

重点項目

① 隣近所での見守り・支え合いの輪を広げる

（地区社協活動に対する理解者を増やす）

② 福祉まるごと相談事業の推進

（総合相談窓口の周知）

③ 地域と社協との情報共有システムの構築

（民生委員と市社協との情報共有）

職員紹介

新しく職員になりました鳥越です。
市民の皆さまのお役に立てる
よう頑張って行きますので
よろしくお願いします。



鳥越 真

況等)を転記し、民生委員児童委員の活動の支援を行います。

⑪ ふれあい交流事業の推進

- ①障がい者日帰りバス旅行を実施します。
- ②福祉施設と地域住民との交流事業を支援します。
- ③関係機関・団体・当事者等の主体的な活動を支援します。

⑫ 災害に関する社協の役割

- ①市内外で起こる大規模災害から局所的な災害に備え、万が一災害が起きたときに迅速かつ効果的に復旧復興活動が行えるように事前の災害ボランティア登録制度を進めます。
また、平常時から登録したボランティアの研修、情報交換などを行います。
- ②災害ボランティアセンターの運営を支援するボランティア関係機関、団体、企業、NPO、行政などが連携し、災害時における被災者ニーズに即した円滑な支援体制づくりを進めるために、災害ボランティアネットワーク連絡会を設置し、情報交換や研修などを行います。
- ③災害ボランティアセンターに関する情報は、行政の情報発信ルート(区長・ホームページ・報道など)とは別に、市社協が関係する団体や施設・事業所等にも情報を提供し、広く周知に努めます。

⑬ 自主財源の確保

- ①社協会費制度・共同募金運動(歳末たすけあい募金)の強化に取り組みます。
- ②自主財源が限られる中、新たな補助事業や委託事業の検討を行います。

⑭ その他事業

- ①広報紙「たちばな」を発行します。
- ②市社会福祉大会を開催します。
- ③ベンチ設置事業を実施します。
- ④福祉バスの運行を行います。
- ⑤関係団体への活動支援を行います。

社協収支予算書

収 入		(単位:千円)		支 出		(単位:千円)	
科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額	支 出 計	(単位:千円)
会費収入	3,510	障がい者福祉サービス事業収入	3,157	事業運営費	101,903		
寄付金収入	2,003	貸付事業収入	400	事務費	6,110		
市補助金	25,378	負担金収入	1,903	貸付事業	430		
市・県社協受託金	75,969	その他収入	2,081	共同募金配分事業費	2,608		
事業収入	199	前年度繰越金収入	10,300	各種助成金	5,926		
共同募金配分金収入	2,308	収 入 計	134,808	退職共済預け金支出	4,699		
介護保険収入	7,600			その他支出	1,463		
				積立金支出	2,007		
				予備費	9,662		
				支 出 計	134,808		

⑥ 市民ふれあい交流センターの運営

- ①地区社協やふれあいサロンの交流拠点として活用します。
- ②専門相談事業を推進します。
- ③ボランティアセンター機能の充実を図ります。
- ④福祉関係団体事業所・NPO・地域組織などの活動、交流拠点として活用します。

⑦ ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンターの充実に取り組みます。
- ②ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動を支援します。
- ③夏休みボランティア体験学習を開催します。
- ④ボランティア協力校(市内全校指定)の活動支援と意見交換を開催します。
- ⑤ふれあい出前講座による講師の派遣を行います。

⑧ 機関・団体とのネットワークづくりの推進

- ①津久見市福祉施設・事業所連絡会を開催します。(参加施設事業所20)
- ②津久見市ボランティア連絡協議会の支援を行います。
- ③NPO・福祉施設団体・企業などとの意見交換会を行います。
- ④生活支援体制整備事業協議体への参加支援を行います。

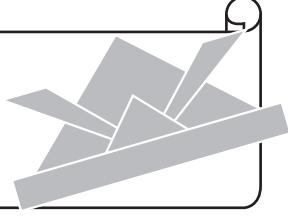
⑨ 在宅生活支援事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を推進します。
- ②生活福祉資金貸付事業を推進します。
- ③福祉機器の貸出を行います。
- ④ふれあい電話事業を行います。
- ⑤成年後見制度の普及啓発を行います。

⑩ 情報の共有及びネットワーク化の推進

- 民生委員児童委員協議会が取り組んでいる「高齢者世帯実態把握調査」のデータに、市社協が把握している高齢者情報(包括との関わり、サロンの登録状

こんにちは 地域包括支援センター社協です



新しい職員が加わりました♪



お口の健康管理から地域の皆様の健康で安心な暮らしを守っていけるように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



歯科衛生士
佐藤 真弓

社会福祉士
神田 秋

早く津久見の地理を覚え、地域の皆様のお役に立てる様に頑張ります。よろしくお願いします。



認知症サポーター養成講座

刀自ヶ浦サロン



過去3年間の年代別受講者数

(平成29度年～令和元年度)

10代（小学生）	296名
20代	39名
30代	54名
40代	97名
50代	71名
60代	65名
70代以上	137名



認知症
サポーター
延べ
3,379名

あるサポーターからのひとこと



少人数でも
行くで！

「若い人にもこの講座を
聞いてもらいたいなあ」

右上の表からも分かるように、20代・30代の方の受講者が少ない状況です。小学生は授業の一環として、現在養成講座を受講していただいている。

昨今話題の新型コロナウイルスと同様に、認知症のことも若い方々に我が事としてしっかりと理解していただきたいと思います。

認知症サポーター養成講座を
ぜひ受講してみませんか？

にじカフェ オープン予定日

毎月 第3火曜日 10:00～12:00

5月19日

6月16日

7月21日

8月18日

※新型コロナウイルスの影響により閉店する場合があります。ご了承ください。



お元気通信

No.37



2年位前に圧迫骨折で入院したけど今は元気になった。

出かけることや賑やかなことが好きで、ふれあいきいきサロンや体操教室、バス旅行に海外旅行など、いろんな場所に行って過ごした時間は宝物。料理を作って人に食べてもらうことが楽しみ。



お料理、お出かけ、 おしゃれは元気の秘訣



《プロフィール》

氏名 那波 ユミさん (91歳)
生年月日 昭和4年3月14日
住所 津久見市小園町在住



楽しいひととき
サロンで

認サポで
お馴染みの！

ハジさんと一緒に介護予防 運動編



生活習慣病の予防と共に、生活不活発病の予防が大切です。
出かけられない今だからこそ自宅で運動してみませんか？



★膝伸ばし (ももの前側)

- ①椅子に座り、片足をゆっくり上げ伸ばす
- ②膝が伸びた状態でさらに伸ばすつもりで太ももに力を入れ続ける



★足踏み・膝上げ

- ①座ってゆっくり足踏みをする
 - ②あるいは、片膝ずつ上げて止める
- 腸腰筋



★片足立ち (脚全体)

- ①椅子の横に立ち、片手を背もたれにそえる
- ②椅子と反対側の膝を上げて止める



★つま先立ち (ふくらはぎ・ アキレス腱)

- ①椅子の後ろに立ち、両手で背もたれを持つ
- ②かかとの上げ下げをゆっくり繰り返す

(お問い合わせ先) 地域包括支援センター社協 電話82-4124
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

5月

ふれあいきいきサロン



認知症のお話

体を動かすと
気持ちいい～♪



1/18(土)
中町サロン



1/19(日)
千怒区サロン

よーく、狙って！

グラウンドゴルフ

1/21(火)
鳩浦イルカ島サロン



三チレクボール

頭の体操
むづかしいなあ



2/12(水)
長目(長目)サロン



昭和スターカルタ

なつかしいなあ…



スプーンゲーム

矢野大和氏による
県南落語

2/25(火)
川内サロン



入船亭
小辰です！



面白すぎて、
涙が出る～



取組みご紹介

千怒の杜にて！千怒6部サロン 2/6(木)



千怒6部サロンからの声掛けで
ミスター・シュガーさんによる『中
国変面ショー&マジック』を入居
者の方と一緒に観劇しました。



地域との
つながりを
大切に
しています！

みんなちは 民児協です!!

民生委員児童委員・
主任児童委員の
活動を紹介します。

新任委員研修会

1月14日、市民ふれあい交流センターにて、昨年12月の一斉改選により新たに民生委員児童委員・主任児童委員となつた、新任委員の研修会が開催されました。

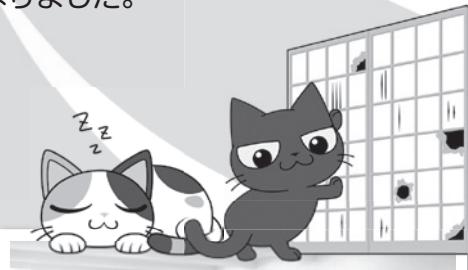
市内6地区民生委員児童委員協議会の会長・副会長も同席して行われたこの研修では、今後活動を行う上での心構えや役割について、また、津久見市における活動の方向性や関係機関などについて認識を深めました。



主任児童委員部会

2月6日、“地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん”で、主任児童委員さんがママさんとの座談会を開催しました。

一斉改選により、主任児童委員6名中4名が交代となって初めての座談会でしたが、病後児保育や一時預かり、遊ぶ場所や集いの場所などについて、ママ達の想いを聞くことができ、実りのある情報交換の場となりました。



女性部会研修会

2月14日、市民ふれあい交流センターにて、女性部会が研修会を開催しました。

12月の一斉改選後、初の女性委員の集まりということで、これまでの女性部会の活動について振り返りました。

昼食を摂りながらの意見交換では、現在の活動の中で抱えている困りごとや疑問などへも話が及んでいました。多くの質問や意見、要望などがあり、時間が足りなくなる程でしたが、新年度となる4月からの取り組みについて方向性が見出せた場となりました。



ボランティアだより！

社会福祉協議会では随時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

ボランティア協力校活動紹介

1/28 青江小学校

4年生が車いすバスケット連盟の選手を招き、車いすバスケット体験を行いました。



座ってする
シュートは
むずかしいナ

様々な講師を招き福祉体験
学習に取り組みました。

2/21 第二中学校

1年生が山末博俊さんを講師に招き、同和問題（部落差別）について福祉講話を受けました。生徒から今日学んだことを他人ごととしないでみんなで支え、言葉をかけられるようにしていきたいという感想がありました。



ボランティア活動紹介 龍谷大学視察研修 修繕ボランティア

高齢者世帯や障がい者世帯の簡単な家の修繕を行います。



2月10日、龍谷大学より学生4名、教授等2名が来所し、研修会を行いました。学生たちと災害時に必要な自助・公助活動や被災した経験が風化しないための取り組みの必要性などの活発な意見交換を行いました。



竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
☎82-1888
(24時間、土・日・祝日も電話相談可能です。)

相談支援事業所 サポートセンター竹とんぼとは？

地域で生活している障がいのある方やその保護者の方の相談窓口です。2010年に津久見市から委託を受け、10年が経ちました！

困っていることを専門スタッフと一緒に考え、各種相談・情報提供、福祉サービスの紹介やその利用に係る計画書の作成、各機関との連絡調整などを行い、よりよい日常生活や社会生活が送れるようにサポートいたします。



相談は無料です。竹とんぼにお越しにいただくか、ご自宅などにお伺いすることもできますので、お気軽にお問い合わせください。

(相談内容により関係機関と連絡を取り合うことがありますので、その場合はお知らせします。)

新型コロナウイルス感染症による緊急特例貸付のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象です。

休業された方向け（緊急小口資金）

- ◆貸付上限額…10万円以内（条件により20万円以内）
- ◆据置期間…1年以内
- ◆償還期限…2年以内
- ◆無利子・保証人不要

※ゴールデンウィーク期間中（9時～17時）も受付をしておりますのでご相談ください。

失業された方向け（総合支援資金）

- ◆貸付上限額…月20万円以内（複数）
月15万円以内（単身）
- ◆据置期間…1年以内
- ◆償還期限…10年以内
- ◆無利子・保証人不要

〈お問合せ先〉津久見市社会福祉協議会 電話82-5000

あたたかなご厚意ありがとうございました！！

令和2年1月1日から令和2年3月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきました）

香典返し寄付

令和2年1月1日から令和2年3月31日までの合計金額**580,000円**（40件）

寄付者氏名（故人）	住所	金額	寄付者氏名（故人）	住所	金額	寄付者氏名（故人）	住所	金額
●下戸 司（登）	静岡県	金一封	●吉田好子（文彦）	原	金一封	●甲斐明範（音春）	中田	金一封
●野上勝也（チヨ子）	堅浦	金一封	●野下 峰（伸司）	中田	金一封	●中野年英（キミエ）	堅浦	金一封
●坪根直美（ステコ）	赤崎	金一封	●久保田洋（ツギエ）	網代	金一封	●江藤栄治（艶子）	中田	金一封
●高野 速（恵美子）	長目	金一封	●樋口信子（義人）	西ノ内	金一封	●佐々木照美（功）	垣籠	金一封
●小町富夫（勝吉）	立花町	金一封	●小手川洋邦（輝英）	千怒	金一封	●鈴木将弘（久子）	広島県	金一封
●増田恵子（克行）	上宮本町	金一封	●戸高文正（トシコ）	千怒	金一封	●田口恵市（馨三郎）	井無田町	金一封
●小手川俊彦（君子）	千怒	金一封	●濱田博徳（正美）	鳩浦	金一封	●中島宏彰（林彦）	ノ内	金一封
●佐藤喜子（公）	徳浦宮町	金一封	●山田克俊（登美子）	地蔵町	金一封	●石井重人（守）	千怒	金一封
●宮脇富士夫（マツノ）	福良	金一封	●和田ハツエ（義徳）	千怒	金一封	●小手川智晃（モト子）	千怒	金一封
●福本佳子（正道）	網代	金一封	●戸田真一（一美）	保戸島	金一封	●幸美枝子（清忠）	西ノ内	金一封
●中津留恵一郎（キヌエ）	堅浦	金一封	●中津留和子（成恭）	上宮本町	金一封	●田村春子（利彦）	江ノ浦	金一封
●梅田一衛（テルコ）	大友町	金一封	●閑 浩治（義之）	鳩浦	金一封	●高橋宏至（英徳）	彦ノ内	金一封
●成松和寿（恵子）	彦ノ内	金一封	●黒田裕司（義秋）	中田	金一封	●匿名（2件）		金一封

一般寄付

合計金額4,272円（2件） ●匿名（2件） ……金一封

赤い羽根共同募金地域助成事業 の募集について



10月に実施する赤い羽根共同募金の一部から、地域福祉を推進する目的に事業を行うボランティアグループや地域団体（地区社協等）などに対し、来年度も助成を行います。

助成を受けようとするグループや団体につきましては、下記の通りお申し込みください。

【募集期間】令和2年4月1日（水）から
令和2年5月15日（金）

【助成金額】1事業につき5万円以内
(助成できない場合もあります)

【助成時期】令和3年6月予定（令和2年度の共同募金からの助成見込）

【申請手続】津久見市共同募金委員会備え付けの申請書他必要書類を提出

【助成対象】市内のボランティアグループ、自治会（地区社協）等

詳しい内容につきましては、お問い合わせください。

【問合せ先】津久見市共同募金委員会

（市社会福祉協議会内）

（住所）中央町760番

地133

（電話）82-5000



つくみ困りごと支援センター

協力者(有料による支援者)を募集しています!

「困りごとのある人」のお手伝いをしませんか？

1 つくみ困りごと支援センターとは

暮らしの中でのちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたお手伝いのできる人（協力者）が、ご近所さん同士で行う有料での助け合い活動です。

2 利用対象者と支援内容とは

利用対象は、地域ケア会議の中で抽出された方を対象とします。

（※当面の間は、一般申込みは受け付けません。）

支 援 内 容	利 用 者 負 担 金	協 力 者 へ の 報 酬	セ ン タ ー 運 営 費
1. 日常のゴミ出し	1回 100円	1回 50円	1回 50円
2. 電球交換（電球は本人が用意）	1回 100円	1回 50円	1回 50円

※支援の内容は、協力者の登録状況により増やす方向です。

3 協力者に登録するには

登録申込先	つくみ困りごと支援センター
登録要件	18歳以上の方で、経験は問いません。
支援活動の報酬	支援活動に対して、報酬が支給されます。
活動時間	困りごとの内容と協力者の登録状況により決定します。（事前に活動出来る時間を登録！）

※協力者に対する保険は、運営側で掛けます。（個人負担なし）

登録者数 62人 (R2.4現在)

4 実施主体及びお問い合わせ先

名称：つくみ困りごと支援センター（運営主体：ボランティアグループ）

住所：津久見市中田町2-68 電話：0972-83-5567

（協力者としての登録は、津久見市社会福祉協議会でもできます。☎82-5000）

“つなぐ・広げる・地域の輪”～市民の福祉活動や交流の場として～



市民ふれあい交流センター

専門相談カレンダー



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

開館状況については、お気軽にお問い合わせください。

※毎月第3月曜日の行政書士会は5月は電話相談での受付です。

●お問い合わせ先：山野内行政書士事務所 TEL：080-1783-6153



日	月	火	水	木	金	土
					1 適応指導教室 (ネオリ)	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 弁護士会 (法テラス)	8 適応指導教室 (ネオリ)	9
10	11	12	13	14 大村 司法書士	15 適応指導教室 (ネオリ)	16
17	18 行政 書士会	19	20	21 弁護士会 (法テラス)	22 適応指導教室 (ネオリ)	23
24 31	25	26	27	28 鳥越弁護士	29 適応指導教室 (ネオリ)	30

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 弁護士会 (法テラス)	5 適応指導教室 (ネオリ)
7	8	9	10	11 大村 司法書士	12 適応指導教室 (ネオリ)	13
14	15 行政 書士会	16	17	18 弁護士会 (法テラス)	19 適応指導教室 (ネオリ)	20
21	22	23 年金相談	24	25 鳥越弁護士	26 適応指導教室 (ネオリ)	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 弁護士会 (法テラス)	3 適応指導教室 (ネオリ)
5	6	7	8	9 大村 司法書士	10 適応指導教室 (ネオリ)	11
12	13	14	15	16 弁護士会 (法テラス)	17 適応指導教室 (ネオリ)	18
19	20 行政 書士会	21	22	23 海の日	24 スポーツの日	25
26	27	28	29	30	31 適応指導教室 (ネオリ)	

〈申込み・お問い合わせ先〉市民ふれあい交流センター ☎82-5611